

夢萃め—Yume-Atsume—



MKK神川株式会社 工場長代理

黒澤 悠喜

KUROSAWA YUUKI

2006年(平成18年)、高校卒業と同時に松本興産株式会社に入社した黒澤悠喜。長年、本社の製造課で経験を積み、2018年にはMKK神川株式会社の立ち上げに携わる。2021年1月からは工場長代理となり、メンバーを束ねる立場となった黒澤に、これまでの経験や今後の目標について聞いた。

物作りへの思いの始まり

黒澤が機械に携わる仕事への夢を抱き、「将来は、車の整備士になる」と文集に書いたのは、小学校6年生の時だった。その決意は中学生になっても揺るがず、高校は機械科へ進学。多くの学びから専門性を磨いていく。就職活動の際は、自動車整備から物作りへと選択の枠を広げ、松本興産へと入社した。

「負けたくない!」

入社後は、長年にわたって段取りに携わった。当時はその方法を学ぶため、同世代の多くの仲間と共に切磋琢磨する日々。一歩先へ進みたいと考えていた入社3年目のある時、自ら手を挙げ、初めての新規品段取りに挑戦した。難しい

い内容に、諦めなくなる気持ちも湧いたが、2日間かけて、なんとかやり遂げることができた。

黒澤は、自他共に認める負けず嫌い。それは、小学校3年生から20歳まで、11年間続けてきた柔道によって培われたものだ。初めての新規品段取りでも、「負けたくない」という思いで自身を奮い立たせ、完成させた。この時の達成感は今も心に刻まれている。そして、その後の自信にもつながっていた。

苦い経験から 製造の要所を学ぶ

順調に仕事を続けていた黒澤だが、辛い時期もあった。入社5年目の頃、自身が段取りした製品に、立て続けに苦情が発生してしまっただの。原因は確認作業の怠りにあった。仕事にも慣れた頃で、気が緩んでいた結果だと、当時を振り返ると今も反省が尽きない。確認は基本的な作業であり、製品の良し悪しを大きく左右する製造の要所。それをこの経験から痛感した。

ミスの頻発に、落ち込む日々はしばらく続いたが、確認作業をきちんと行えば、完成品も良いものになっていく。それを実感するた

びに、少しずつ自信を取り戻していった。

MKK神川へ

2017年、松本興産の協力会社であり、MKK神川の前身でもあるINTAOで、1年ほど業務経験を積む。松本興産からの派遣という形で仕事をしたのだ。そして、2018年、MKK神川が立ち上げられた。

MKK神川では、すべての部署の業務を経験した。現在では、機械のプログラム作成やオペレーター業務、修理までこなしている。分業化が進む松本興産では、それぞれに専門の担当者が存在する作業だ。そうした多種多様な業務をこの会社で初めて経験し、身につけてきた。

マルチプレイヤーとして活躍する黒澤が改めて感じるのは、製造における品質の重要性だ。

「製造課が品質の良い製品を作れば、他の部署にも問題は生じません。逆に、良くない製品を作ってしまうと、他の部署の業務も大変になってしまいます」。

熟練職人への憧れ

会社の要ともいえる製造部門を支えるのは、子どもの頃から憧れてきた職人たちだ。確かな技術で黙々と作業を進めていく背中が、「やっぱり、カッコいいな」と思う。

休みの日には、そうした職人の先輩たちとゴルフに出かけ、リフレッシュする。コースでプレーするのではなく、打ちっぱなしの場でわいわいと語り合いながら過ごす。話題は、やはり仕事のこと。しかし、会社の場合とは少し違った話ができる、とても楽しいひとときだという。

製造の現場にはいつまでも携わっていきつくりだという黒澤。「やがては先輩たちのように」という憧れを、常にもち続けている。

これからも学び、走り続ける

工場長代理となつてからは、作業の進捗や社員の配置など、全体の管理が重要な業務となった。売上の目標達成を目指し、数字についても学びながら、管理の術を身につけている。わからない点があ



れば、専任の税理士から教示を受け、業務に活かしている日々だ。数字管理を学びながらも感じるのは、やはり製造における品質の重要性。不良品の未然防止が成されているからこそ効率良く製造でき、実績にも直結しているという実感がある。

物作りが好きで負けず嫌い。職人仕事への飽くなき探究心を抱き続ける黒澤は、今後も会社の発展のため、さらなる躍進を見せていくに違いない。

仕事のオトモ

Q1. 欠かせない仕事のオトモは？
ブラックコーヒーです。

Q2. そのオトモにまつわるエピソードを教えてください。

仕事をするには休憩時間も大切だと思います。短い休憩時間いかにリフレッシュするかが、いい仕事に繋がると考えています。



プロフィール

入社年：2006年3月
生年月日：1987年9月22日
出身地：埼玉県秩父郡皆野町
趣味：音楽鑑賞(洋楽)

70年~90年代のハードロックやブルースが好きです。「NIRVANA」「Deep Purple」がおすすめです。



MKK
ニュースで
話題の

森沢塾に迫る!



製造部 部長
もりさわ しんじ
森沢 慎治さん

話題の森沢塾について、塾長の森沢さんにインタビュー！
部署を越えたノウハウの共有により、生産性の向上を目指します！

森沢塾って？

- 目的：間接部門の CNC 旋盤加工知識の向上及びサイクルタイム算出方法の会得
- 開催時期：不定期（月に1度ほど）
- 対象：主に営業部 ※他部署も参加可
- 授業内容：切削加工の基礎、製品サイクルタイムの算出方法等

切削加工と森沢に関しての知見が広がります。何も知らない営業部の方が対象なので、前提となる専門用語からしっかり教えます。テキストを使い、製品加工を一から学びましょう！

開催の経緯

営業部の行う見積もりの作成には、製品加工の知識がなければなりません。製品加工にかかる時間が見積もりの基準になるためです。「スムーズに見積もりを作成するために、営業部も加工の知識を身につけたほうが良い」と考えたことが、森沢塾始動のきっかけとなりました。



参加を考えている皆さんへ！

正直、専門的すぎる内容ですので、8割はポカンドと思います。ですが、講師の軽快なトークと鋭い笑いで皆さんを切削加工の深淵へご案内いたします。

※注意 慣れてきますと鉛より鞭が多めになります。面白いキャラを見つけた場合、徹底的にいじります。予めご了承ください。

入塾生、募集中です！

森沢プレゼンツ！ 松本興産 オリジナル グッズ



タンブラー

よだれかけ

取り組みの経緯

ももとは松本社長が総務部へ依頼したグッズ制作でしたが、趣味でジャケットやステッカーの作成をしていた私にも声がかかりました。これまでにマスク、タンブラー、赤ちゃんのよだれかけを制作しました。

こだわりのグッズ

ロゴ入りマスク

マスクを2種類制作しました。1つ目は、松本興産のロゴをそのまま使用したものです。こちらは、営業時など外部に向けて企業をアピールする際に使ってほしいと思います。2つ目は、ロゴを私がオリジナルにアレンジしたものです。松本興産のロゴは「企業ロゴ」としてはとても良くできています。しかし、日常で使うとなると「企業の人間である」という主張が強く出ないほうがよいでしょう。そこで「パッと見ただけでは松本興産とは分からない」デザインを作りました。よく見ると「ローコスト」「ハイクオリティ」といった会社の強みも書かれていますのでぜひ探してみてください！

この取り組みへの思い

松本興産は「モノづくりの会社」として、製品を一から作成します。現場に携わる人の「モノづくりへの誇り」をどうにかしてデザインに組み込みたいと思いました。これらは社内向けに作ったものですが、展示会などがあれば外部に向けても配る予定です。



あの人の魅力にもっと迫ります！

日頃近くにいるからこそ、想いを伝える機会が少なくなっていますか？いざ聞いてみると、「あ、こんなところまで見てくれていたんだ」と嬉しくなることも……。後輩の方々から見た黒澤さんについてお伺いしました！



製造課
しみず ゆうじ
清水 佑二さん

4 黒澤さんへメッセージ

いつも大変な役回り、お疲れ様です。これからも協力し合い、MKK神川を盛り上げましょう！

3 黒澤さんの尊敬しているところ

この仕事が好きなど、西田さんも交えて仕事の話をすると、つつい盛り上がり過ぎます。

2 黒澤さんを一言で表すと？

チャレンジャーです。とりあえず何事にもチャレンジする姿には感心します。たまに途中で助けを求められることも……(笑)

1 黒澤さんとの関係

先輩社員です。MKK神川の立ち上げ時から仲良くさせていただいています。ゴルフに関しては私が先生で黒澤さんが弟子です。どね！(笑)

1 黒澤さんとの関係

私の上司にあたります。

2 黒澤さんを一言で表すと？

イケメンです。

3 黒澤さんの尊敬しているところ

私は以前、復職と同時に1歳になったばかりの子どもが保育園に通いだし、体調を崩したことがありました。周囲に迷惑がかかる不安でいっぱいだったとき、黒澤さんは私の不安を払拭し、子どもの体調まで気遣ってくださいました。見た目だけでなく性格までもイケメンです！

4 黒澤さんへメッセージ

実は真面目な黒澤さん。私のとても些細な質問や疑問にも嫌な顔一つせず丁寧に答えてくださり感謝しています。いつもお忙しいところ恐縮ですが、これからも頼らせてください！どうぞよろしくお願い致します。



左から田中優花さん、清水千代子さん、大塚栄美さん

検査課
しみず ちよこ
清水 千代子さん

1 黒澤さんとの関係

MKK神川全体をまとめてくださる上司です。

2 黒澤さんを一言で表すと？

仕事好きで、責任感の塊！

仕事に対し妥協を許さない姿勢が伝わります。発見した少しのバリや傷も報告するとすぐに機械を直してくださったり、検査業務の効率を常に考えてくださったりしています。

3 黒澤さんの尊敬しているところ

黒澤さんは否定されるかもしれないませんが、従業員皆さんのことを知ろうとしているところです。全員とコミュニケーションを取ること、それぞれの仕事ぶりや性格も把握されています。

4 黒澤さんへメッセージ

まだ一緒にお仕事をしている期間は短いです。ずっと前から一緒に働いている方です。いつも黒澤さんの確かなアドバイスのおかげで仕事が行いやすくなっています。これからも頼りにしています。